

# フェアトレードは身近にできる国際貢献 暮らしを通して人と環境に優しい街づくり!

企画・制作 / 中日新聞広告局

「なんだかいいなあ、こういうの」。小さい子から大きな子まで、そ



なものが目や

「わらべうたであそぼ!」  
平田寺伝統文化体験教室  
お寺のある懐かしい風景が残る北名古屋市九之坪地区。並木道の両側に曹洞宗の禅寺が点在し、ここにある平田寺さんでは「丸之坪自然と文化のまちづくり会」を主宰し、「こども伝統文化体験教室」を開催しています。今回は「わらべうたであそぼ」に息子と参加。抱っこのおもちゃから大きな子まで、たくさんのお子さんと一緒に、みんなでわらべうたを唄いながら、お手玉したり手遊びしたり、輪になって踊ったり。和やかな時間を過ごしました。後半は子どもたちも広いお寺の境内でかくれんぼをしたり縄跳びしたりと、元気に飛び回り、大人はご住職に蔵から出てきた仏像のお話を伺ったり、とみんな自由のびのび!

「わらべうた」って、シンブルなリズムとリズムの繰り返しが心地よくって、幸せで、みんな笑顔で。そう、子育てでこういうリズムなんです。情報やモノがあふれる現代では、速いスピードでいろいろ



Activity report 02  
お寺でわらべうた

「わらべうた」を唄ってあげたい、赤ちゃんの時期で、最高に感性豊かで、敏感に何事も吸収して、五感の基礎が出来上がる時。純真無垢な赤ちゃんへ何を注ぎ込むかは親のセンス。見るもの聞くもの嗅ぐもの食べるもの触るものすべてがとっても大事だから、手を抜きたくないですね。かといって過剰なモノは必要なくって、子どものリズムに沿ったモノやコトをタイムリグよく差し出すことができるといいですね。きつと長く受け継がれてきた本物の価値あるものや、じっくり育て受け継がれてきた音楽や芸術や文化などが、子どもの感性に合うのではないかな。現代的なものは大きくなってからでも遅くない。小さい時にしかできないことは、小さい時にこそしてあげたいと思います。

耳に入ってきますが、小さい子どもに与えるものは「ゆっくり、ゆったり、じっくり」がいいですね。お父さんやお母さん、お家の人の歌声や自然の音、ゆとりのある時間や空間、そんな穏やかな環境を作って情緒を優しく育ててあげたいと思います。

「わらべうた」を唄ってあげたい、赤ちゃんの時期で、最高に感性豊かで、敏感に何事も吸収して、五感の基礎が出来上がる時。純真無垢な赤ちゃんへ何を注ぎ込むかは親のセンス。見るもの聞くもの嗅ぐもの食べるもの触るものすべてがとっても大事だから、手を抜きたくないですね。かといって過剰なモノは必要なくって、子どものリズムに沿ったモノやコトをタイムリグよく差し出すことができるといいですね。きつと長く受け継がれてきた本物の価値あるものや、じっくり育て受け継がれてきた音楽や芸術や文化などが、子どもの感性に合うのではないかな。現代的なものは大きくなってからでも遅くない。小さい時にしかできないことは、小さい時にこそしてあげたいと思います。

お買い物で国際協力となる「フェアトレード」を地元名古屋で支援する学生や若者たちとともに「名古屋の街をフェアトレードタウンにしよう」と活動中の原田さとみさん。楽しくおしゃべりかっこよく、フェアトレードを広めようと「フェアトレード・ファッションショー」をプロデュース! 5月8日の国際フェアトレード・デーでの開催を前に、お話を伺いました。そして、お寺で「わらべうた」を楽しむ親子企画での伝統文化を大事に思う育児論もご紹介します。



Activity report 01  
フェアトレードファッションショー

みんなの「選択」が世界を変える! 世界に広がるフェアトレード

みなさん、「フェアトレード」って存じですか? 私たちの暮らしの中には、海外から届くものがたくさんあります。自分の選んだ服や食べ物、どこから来て、誰が作ったものなのか、知っていますか? 何気なく選んでいる輸入品の陰で誰かが苦しんでいるとしたら? フェアトレード(\*2)は、社会の底辺に追いやられた人たちの人権を守り、仕事の機会を継続的に提供することを目指します。今名古屋で、私はフェアトレード

を支援する地域のこども。イギリスから始まったこの取り組みは、今世界では19カ国・764のフェアトレードタウンにまで広がっています。環境負荷の軽減、労働環境の改善、貧困対策、伝統技術への配慮を掲げるフェアトレードを通して、海の向こうの作り手のことを想い、モラルあるお買い物で、作る人、売る人、買う人みんなが幸せであって、世界とつながっている、やさしい国際都市・名古屋を目指す市民の活動です。



5月8日は、世界フェアトレード・デー。世界各地でフェアトレードを広めるためのイベントが展開されます。私たちは、栄の真ん中「SMBパーク栄」を会場に「フェアトレード・ファッションショー&トーク」を開催し、多くの方々にフェアトレードのことを知っていただくように楽しく心地よいイベントを準備しています。「誰もが着たくなくなるかわつこいフェアトレードの服を作ろう!」とサファイア・ミニーさんが立ち上げ、今世界中から注目の「ビープル・ツ



世界フェアトレード・デー2010・5・8  
フェアトレード・ファッションショー&トーク  
2010年5月8日(土) 入場無料  
開演: 15:00~16:30(開場14:00)  
会場: SMBパーク栄 1Fステージ  
15:00~ ファッションショー  
15:30~ 辻信一氏トークセッション  
(文化人類学者・環境活動家・  
明治学院大学教授・スローライフ提唱者)  
11:00~17:00  
SMBパーク栄・2F展示ホール  
フェアトレードに関するパネル展示や、  
商品の展示・紹介

原田さとみ (タレント) <http://satomiharada.com>



環境負荷を軽減、人道的で、持続可能な地球にも人にも優しい「エシカル・ファッション」のコーディネートや、途上国の貧困撲滅を目指す「フェアトレード」の普及活動、JICA中部なごや地球ひろばサポーターとして、親子向けの読み聞かせイベント「世界と出会う絵本ひろば」を主宰するなど、多方面で活動中。さらに、じゃらからのおいしい水に感謝して「コップなごや水基金」<http://cupnagoya.org> を設立。レストラン・カフェで出される無料のお水に対して寄付をしていただく水基金です。基金は木曽川流域支援、山間部と都市部の人・コトモノの交流に使われます。

●エシカル・ベネロープ主宰 ●フェアトレードタウンなごや推進委員会 世話人 ●まいまい狂言会  
●「コップなごや水基金」世話人 <http://cupnagoya.org>  
●世界と出会う絵本ひろば「ルプブ」主宰 ●JICA中部なごや地球ひろばサポーター

原田さとみ主催「世界と出会う絵本ひろば」絵本の読み聞かせの会は、  
4月24日(土)午後2時から「JICA中部なごや地球ひろば」で開催!  
JICA中部なごや地球ひろば <http://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/index.html>

平田寺(\*2)では、4月20日から「こども狂言教室」が始まります。講師は和泉流狂言方 四世・野村小三郎さん。受講料は全8回で5500円です。普段触れる機会のない能楽堂の見学や親子での着物や袴の着付けなども行い、楽しみながら狂言の世界にふれるというもの。興味のある方はぜひご参加を!

\*2 平田寺  
「てらてら平田寺」の行事予定はこちら <http://plaza.rakuten.co.jp/heidenji/>  
「お寺暮らし」日々の暮らしを綴っています <http://plaza.rakuten.co.jp/motherstep/>

「誰かが着たくなくなるかわつこいフェアトレードの服を作ろう!」とサファイア・ミニーさんが立ち上げ、今世界中から注目の「ビープル・ツ

\*1 フェアトレードとは...  
貿易とは、もともと持っているものをお互いに融通しあうところから生まれたもので、みんなが幸せになるという発想が元にある。しかし、時代が経つにつれて、強い人が弱い人のものを搾取するという形が生まれてしまった。これをなんとか改善しようというのがフェアトレードなのです。(児玉成雄監修DVD「フェアトレード」より)途上国の弱い立場にある生産者にとって公平な条件での貿易を継続的に、経済的な自立を支援することで、貧困問題の解決や、文化・伝統、そして環境を守ることができる国際貿易です。